

---

# Cherry Blossom

藍沢茉結

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

Cherry Blossom

### 【Nコード】

N9242P

### 【作者名】

藍沢茉結

### 【あらすじ】

1年に1回。

桜が咲いている間だけ、貴方との再会が叶う…。

今日で最後、と私はくんと上を向いた。  
はらり、肩にひとひら落ちた、桜の欠片。  
摘みあげて息を吹きかけると、それはふわふわと空中を泳ぎ、足  
下へと着地する。

明日の天気予報は、大雨。

この桜を拝めるのも、今年は今日が最後なのだろう。

「吏桜」

吏桜<sup>シオ</sup>。

この桜の、精。

その精に向かって、私はゆっくりと呼びかけた。

「結花か」

結花<sup>ユカ</sup>、と私の名前を呼んだ吏桜。

満開に広がる桜の中から吏桜が、ふわつとした動作で現れた。  
風がゆるやかに吹いて、セーラー服の裾を揺らす。  
桜吹雪が舞っている光景に、私は笑みを漏らした。

「今年は咲いてられる日数、少なかったね」

「ほんとだよ。明日が大雨ってどうということ？」

吏桜が、さらりと靡く長い髪を無造作にかきあげる。

その動作は、あまりにも綺麗過ぎて。

思わず息を飲んだ。

「俺だって歳くらいとるってのに」

そう、吏桜だって歳をとる。

今年16歳なら、来年は17歳。

それに伴って外見も変わっていくから、毎年吏桜を観察していると面白い。

「16歳の外見、今年だけなのにさー。今日限りだぜ。よく拝んどきな」

「歳とるのが早く感じない？」

「感じるっつの、だって俺にとったら、1年が約1ヶ月だぜ」

そう言って、長いため息を吐いた。

「吏桜」

私は右手を伸ばして、吏桜の髪を掬おうとする。

だけど、伸ばした右手は吏桜の手に引っ張られて。

そのままぎゅっつと抱き締められた。

「…どうしたの」

「1年に1回しか結花の温もりもらえねーの」

白い装束を纏った吏桜の腕の中は、温かくて。

「十分あつたかいよ」  
「心が凍えてんだよ」

吏桜は乾いた声で笑った。

その瞬間だった。

ポツリ、と頬に雫が落ちてきて

大きく目を見開く私に、吏桜はまた、にここと微笑む。

「来年の約束」

こつん、と額をあてがう。

優しい笑顔が、顔中に広がった。

「またこの場所で、会おう」

変なの。

毎年、当たり前のように会うのに。

「うん」

そう答えたら、吏桜は現れた時と同じように、ふわっとした動作で消えて行った。

消えると同時に、桜吹雪が一層激しくなり、一欠片が髪に吸い込まれて。

“またね”

そう、囁いた気がした。

END...

(後書き)

ファンタジー要素と恋愛要素を組み合わせてみた短編。  
いかがでしたでしょうか？笑

…この後の解釈って、色々出来ますねw  
皆様にお任せします

それでは。

ここまで読んで下さった皆様に、最大の愛と感謝を込めて。

With love . . .

ありがとうございました!!!

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9242p/>

---

Cherry Blossom

2011年1月7日00時46分発行